

集中対策期間における追加対策について

対策の背景

- ・ 11月7日から、道独自の警戒ステージを3に引き上げ、特に、すすきの地区における営業時間の短縮要請などの取組を集中的に実施。
- ・ こうした取組の効果が現れるのは、一定期間が必要であるが、ステージ移行後も全道的な新規感染者数や入院者数の増加が続き、特に、札幌市内における医療提供体制のひっ迫の度合いが急速に増していることから、更なる対策を実施。

追加対策のポイント<期間11/17-11/27>

- ◎ **札幌市**を対象に「**道独自のステージ4相当の強い措置**」を講じる(**全道のステージは3(国のステージII)を維持**)
- ◎ 全道的に**飲食を伴う場面**における集団感染が発生しており、特にこうした場面における**感染リスクを回避する行動を徹底**

<主な追加対策>

札幌市内

- **感染リスクが回避できない場合**
 - **不要不急の外出を控える**
 - 市外との**不要不急の往来を控える**
- **新北海道スタイルなど、感染拡大防止対策の再確認と徹底**

道内全体(札幌市内を除く)

- **感染リスクが回避できない場合**
 - **札幌市**との**不要不急の往来を控える**
- **感染リスクを回避する行動の更なる徹底**
特に**飲食の場面**における**リスク回避の徹底**

(感染リスクを回避できない場合の例)

- ・ 新北海道スタイルを実践していない施設等の利用
- ・ 密閉された屋内において、人との距離が十分に保たれない長時間の会合
- ・ 飲食の場面においては、大人数、例えば5人以上の集まり、マスクをしない大声での会話、2時間を超えるような長時間の飲食 など